

鉄道のイノベーションと研究開発 Innovation and R&D in the railway field

栗田 健

Takeshi Kurita

東日本旅客鉄道株式会社 JR東日本研究開発センター 先端鉄道システム開発センター
上席研究員

Principal Chief Researcher, Advanced Railway System Development Center,
Research and Development Center of JR East Group, East Japan Railway Company

日時: 2018年10月11日(木) 14:55-16:40
会場: 東京大学工学部2号館2階223号講義室
授業科目: 工学リテラシーⅡ(科目番号3799-150)

概要:

人口減少、少子高齢化、グローバル化がさらに進むとともに、IoT、AIなどの進展により時代は急激に変化しつつある。そのような状況において、鉄道もこれまでのビジネスモデルを大きく変革していく必要がある。
JR東日本では技術開発中長期ビジョンを策定し、「安心・安全」「サービス&マーケティング」「オペレーション&メンテナンス」「エネルギー・環境」の4分野を中心に、モビリティ革命を目指し研究開発に取り組んでいる。本講ではその内容および研究開発事例を紹介するとともに、未来の鉄道について展望する。



主催: 東京大学大学院工学系研究科「機械システム・イノベーション」プログラム (GMSI)
東京大学 社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム (GSDM)
東京大学 未来社会空間の創生 国際卓越大学院 (WINGS iFS)
本件連絡先: 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 教授 横野 泰之
GMSIプログラム事務局 E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp Phone: 03-5841-7437